

活動内容

〈 題 〉 こころの危機をどう乗り越えるか～よりよい人生を送るために～

学級名 見前南小学校 PTA

学級担当者 松田 恵 (PTA 教養部)

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員：見前南小学校 PTA 会員
- ・ 学級の運営組織：見前南小学校 PTA 教養部（部員 12 名 うち部長 1 名、副部長 1 名、家庭教育学級主事 1 名）
- ・ 学習のねらい・重点：こころの危機を理解しながら気持ちを整えるヒントを得る
自分や大切な人を支えるための工夫について考える機会とする

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	令和7年 10月8日 （水） 15:00 ～ 16:30	こころの危機をどう乗り越えるか ～よりよい人生を送るために～	心理臨床オフィスすがわら 菅原 恵 氏	13 名
		内容	感想など	
		臨床心理士の業務および子育てに対する親の視点についてお話いただいた。こころは人生のテーマと関わるから単純ではない。また実際の子育てには責任や生活を回すことが伴う。子育てに正解はなく、悩むのが親である。	・ 悩みは自分の人生を探すため、より納得して生きたいという風に理解した。家族悩みは感情的になって当たり前で時にはプロに頼っていいということがわかった。 ・ これから子どもが成長するにつれ、色々なことを言ってきたりすると思うが、成長の証ととらえよく話を聞いてみようと思った。 ・ こころの病気は精神科だとばかり思っていたが、精神科以外の選択も可能だと知ることができた。	
2	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
		内容	感想など	

3 成果及び今後の課題

（1）成果・活動において工夫したこと など

教養部員全員の意見を聴取し、部員が興味関心を持つ内容の講座を選択することができた。

（2）今後の課題

参加者の多くは教養部員であり、参加者確保に苦慮した。講座の周知方法や講座修了後のフィードバックについて検討し、参加者確保につなげたい。

（3）その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など

特になし

